



イフジ産業の鶏卵相場予想

2024年 08月 の鶏卵相場予想

215円

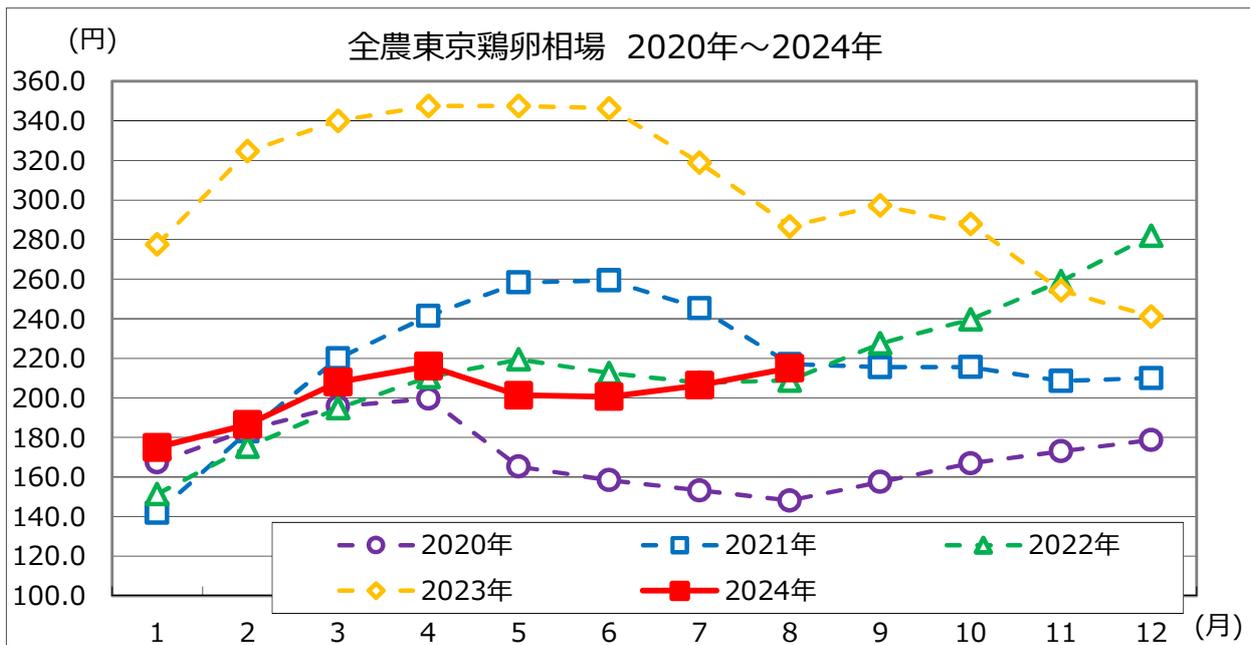
(全農東京相場LM加重平均)

7月の相場ですが、前月の相場を引き継ぎLサイズ210円・Mサイズ200円にてスタートしました。その後、7月17日、23日と続けてLサイズが5円ずつ上昇しました。(2024年7月25日時点のLM加重平均210円、月間LM加重平均206.39円)

供給面では、6月24日付で終了となった2度目の成鶏更新・空舎延長事業の影響が続いており、現在も大玉サイズの生産量が減少傾向となっております。よって、6月に続き大玉高の相場展開が継続しております。一方の需要面では、大雨や猛暑の影響により量販筋や業務筋、加工筋ともに全体的に軟調であったように感じます。

さて、8月の相場予想ですが、供給面では2月に発動した1度目の成鶏更新・空舎延長事業からの復帰鶏群により小玉を中心に余剰傾向になることが考えられます。しかし、東日本は餌付け羽数が2ヶ月ぶり前年同月比割れの90.1%となっており、増羽意欲の減退が見受けられることや梅雨明けが発表されたことから、猛暑による熱死の増加も考えるとタイトな状況も十分に考えられます。一方の需要面ですが、学校給食の休止や猛暑により消費行動が鈍化していくことが予想されますが、月後半には秋口需要が見込まれるため、少し需要は上向く可能性が考えられます。よって、月前半は保合で推移し、月後半にかけて上伸する展開を予想いたします。月間LM加重平均は215円付近と予想いたします。

ただし、養鶏各社での生産調整や淘汰の状況および需要の推移によって変化しやすい状況のため、今後も注視が必要です。



※2024年7月の相場は7月25日までの平均値。2024年08月は予想値。

※予想は当社独自のものであり、あくまで予想です。

※この情報に関するお問い合わせ等はこちらをご覧ください。

Egg × Something =

「タマゴテック」でライフスタイルの殻を破る

